

- 1 日 時 令和6年7月23日(火) 午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所東庁舎3階第4会議室
- 3 出席者 教育長 関 孝 和
出席委員 委 員 手 塚 美智雄
委 員 池 田 由美子
委 員 速 水 茂 希
委 員 岸 野 紗生里
委 員 安 江 麻衣子
- 4 説明員 教育次長 松 本 孝
学校教育課長 伊 藤 真由美
生涯学習課長 斎 藤 良 介
文化財課長 登 坂 和 博
スポーツ振興課長 福 田 英 男
中央公民館長 河 合 誠 一
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 飯 島 健 徳
生涯学習課生涯学習係長 津布久 佐 苗
- 5 書 記 学校教育課主査 八木澤 恵 美
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第25号 日光市教育委員会表彰について
議案第26号 令和7年度使用中学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書の採
択について
- (2) 報告事項
①教育長からの報告
②事務局からの報告
ア 学校運営協議会委員について
- (3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

日時：令和6年8月20日(火)午後2時00分

場所：日光市役所東庁舎3階第4会議室

日時：令和6年9月25日(水)午後2時00分

場所：日光市役所東庁舎3階第4会議室

7 会議の概要

午後2時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、速水・岸野両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

第7回会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 審議事項

【教育長】

議案第25号 日光市教育委員会表彰についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

令和6年4月1日施行で日光市教育委員会表彰規則の一部改正を行っているが、改正前の表彰基準で対象となる、昨年度下半期分の表彰対象者について審議をいただくものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

表彰対象者の内、国・県の被表彰者と教育関係協力者については、規則改正により令和6年度からは表彰対象とならないということで間違いないか。

【教育次長】

間違いない。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第25号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第26号 令和7年度使用中学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書の新採択についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

令和7年度使用中学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書について、教科用図書選定委員会からの答申内容等を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第26号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子について

- ・ 共同訪問の実施について
- ・ 学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和6年5・6月分）
- ・ いじめ調査結果報告について（令和6年5・6月分）
- ・ 当初面談の実施について

教育委員会所管・関連する会議、大会、イベント等の情報について

【教育長】

報告終了後、質疑を求めたが質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【生涯学習課長】

【報告要旨】

- ・ 学校運営協議会委員について、人事異動等により委員に変更が生じたため、改めて名簿を提出し、報告した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

鬼怒川小学校の委員名簿に誤字がある。また、藤原中学校の名簿についても、退職されている方が記載されているようなので、確認してほしい。

【生涯学習課長】

確認し、訂正させていただく。

【委員】

日光小学校の学校運営協議会委員として、統合された清滝小学校と安良沢小学校の元学校運営協議会委員の方が含まれているが、同様に統合された所野・野口・和泉と合わせて、清滝地区と安良沢地区の自治会長もメンバーにした方が公平なのではないか。

また、日光中学校と東中学校についても、来年度の統合の際には公平となるように配慮いただきたい。

【生涯学習課長】

委員については学校長が委嘱しているため、学校からの問い合わせがあれば、助言させていただきます。

【委員】

学校からの問い合わせに関わらず、助言することは難しいか。

【生涯学習課長】

担当課として、問い合わせの有無に関わらず、学校へ助言してまいりたい。

【教育長】

委員の委嘱については、適正配置も加味して配慮いただきたいことを、教育委員会から学校へお伝えさせていただく。

私からも委員の皆様へお伺いしたいが、今後の学校運営協議会の在り方や方向性、先日の日光市学校運営協議会委員の集いでの講話の感想等をお伺いしたい。

【委員】

これまで、学校運営協議会と、以前の学校評議員との違いが分かりにくいと感じていたが、講話により腑に落ちたことがたくさんあった。

学校を核とした地域づくりの事例を分かりやすく説明していただけたので、非常に有意義な内容であった。

【委員】

学校を地域の皆さんでつくり上げていく組織であるということを、講話の中で学ばせていただいた。学校運営協議会の内容や目的を、保護者の方々へ伝えられる機会があれば、保護者としても手伝えることがあるのではないかと感じた。

【委員】

小規模な学校であれば、地域と密接して上手く活動ができていると思うが、統合等により規模が大きくなっていくと、学校と地域の連携も難しくなってくるのではないか。統合等により加わった地域も上手く連携できるよう、体制づくりを整えてほしい。

【委員】

栗山地区は栗山小中学校が閉校となってしまったため、学校運営協議会についても蚊帳の外といった印象があったが、講話を聞き、学校がない地区においてもできることがあるとのことで、希望が持てたところである。地区の方とも話し合い、何かできることがあれば取り組んでまいりたいと考えている。

【教育長】

学校運営協議会については、形式的な会議を重ねるのではなく、まずは委員と教員が繋がることを重視して活動を行ってほしいとお願いしている。

学校により進み方は様々だが、今回教育委員の方々からいただいた御意見も担当者へ伝えた上で、地域特性を踏まえながら、今後も取り組んでまいりたい。

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について、意見を求めた。

【委員】

今回の議題にあった教科書の採択について、本日に至るまで教科書採択に御尽力い

ただいた選定委員の方々に対し、どのような形で採択結果が報告されるのかは分からないが、最大限の配慮をしていただきたい。

【学校教育課課長補佐】

選定委員の方々への報告については、これまで御尽力いただいた感謝の意も込めて、丁寧な報告してまいりたい。

【委員】

教科書選定にあたっては、教員の方々が前年度と同様であれば指導しやすいという観点を重要視すると、なかなか新規のものが選定されにくいのではないかと思う。そういう点について、特に課題として捉えていること等はないか。

また、今回の議案資料である教科書選定一覧について、今回は現在使用している教科書も記載していただけるとありがたい。

【学校教育課課長補佐】

選定基準は、教員の判断に個人差があるとは思っている。しかし、選定にあたっては慎重に検討してほしいと説明を重ねており、教科書選定の重要度については理解を得た上で判断していただいていると捉えている。

議案資料の件については、次回資料から対応したい。

【委員】

先日の下野新聞に、日光市の体育館への冷房設置については、令和7年度にも実施される方向だと掲載されていた。先月の総合教育会議で質問した際にいただいた回答と内容が異なっているが、予定変更があったのか。

【学校教育課長】

この後事務局から報告させていただく予定であったが、実は新聞報道の内容に誤りがあり、本日の一面記事の一部に、日光市においては冷房設置の予定はない旨の訂正文を掲載していただいている。

【委員】

残念な結果であるが、承知した。

付随して、総合教育会議について提案したい。教育委員会として、総合教育会議に向け、研究したものを議題として提出してみてもよいのではと考えている。事務局にも御協力をお願いしたいが、如何か。

【教育次長】

教育委員会会議の中で御提案いただいた上で、総合教育会議に諮っていこうという合意形成が得られれば、総合教育会議への議題提出も可能である。

【委員】

教育旅行メタバスについて、メタバス利用をきっかけに、実際にどの程度の人数が日光を訪れているのか、その経済効果はどの程度なのか、把握できる範囲で教えていただきたい。

また、メタバスの利用によって、日光の魅力が増した等利用者の感想を把握していれば、教えていただきたい。

【学校教育課長】

担当課である観光課へ確認した上で、次回会議にて回答させていただく。しかし、観光課でも全てのデータを統計していないため、把握している範囲で回答させていた

だきたい。

【委員】

別件で、不登校児童生徒への対応についても教えていただきたい。

学校やフリースクールと関わっていない不登校の児童生徒は、タブレットを用いた交流や学習活動ができないか。以前、宇都宮市ではそのような取り組みを導入したという新聞報道もあったかと思う。市域が広い日光市においては、教育支援センターに通えない児童生徒もいるのではないかと懸念している。

【学校教育課課長補佐】

宇都宮市が、インターネットによる不登校児童生徒の支援に取り組んでいることは把握している。日光市全体としては、そのような取り組みはまだ実施していないが、今後検討を重ねてまいりたいと考えている。

【教育長】

学校判断で実施している学校もある。例えば東中学校では、不登校生徒に対し、朝の会から各授業までを、タブレットを通じて配信している。そういった取り組みを通して、学校へ登校できるようになった生徒もいるようである。

委員御指摘のように、これから先このような取り組みは必要になってくると感じているところである。

【委員】

タブレットを通して授業参加した場合は、出席扱いになるのか。

【学校教育課課長補佐】

学校がどのように計画しているかにもより、学校長判断となる。

【教育長】

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、令和6年8月20日、午後2時00分から日光市役所東庁舎3階第4会議室、9月の会議は令和6年9月25日、午後2時00分から日光市役所東庁舎3階第4会議室で行うことを確認した。

午後2時50分閉会